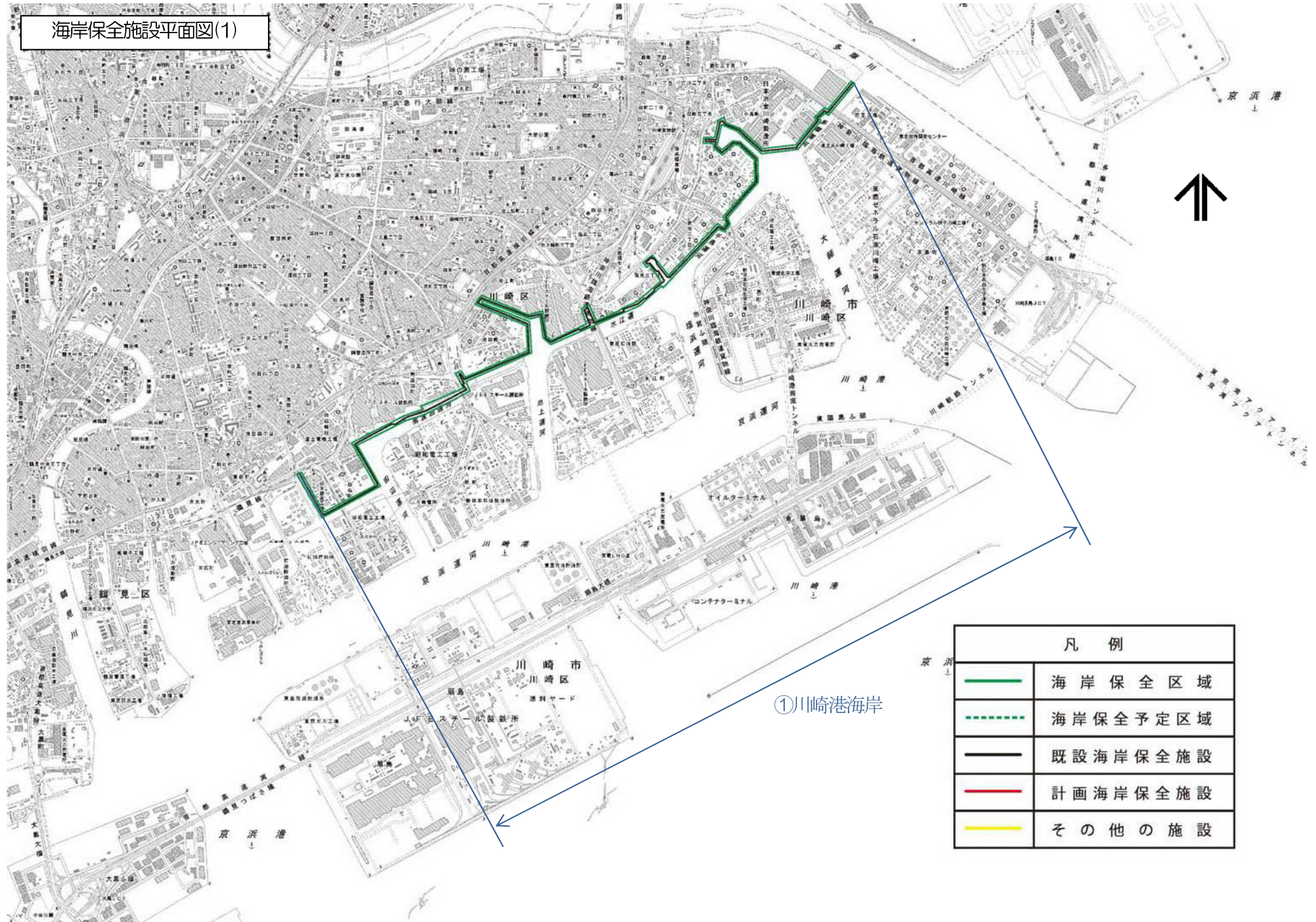
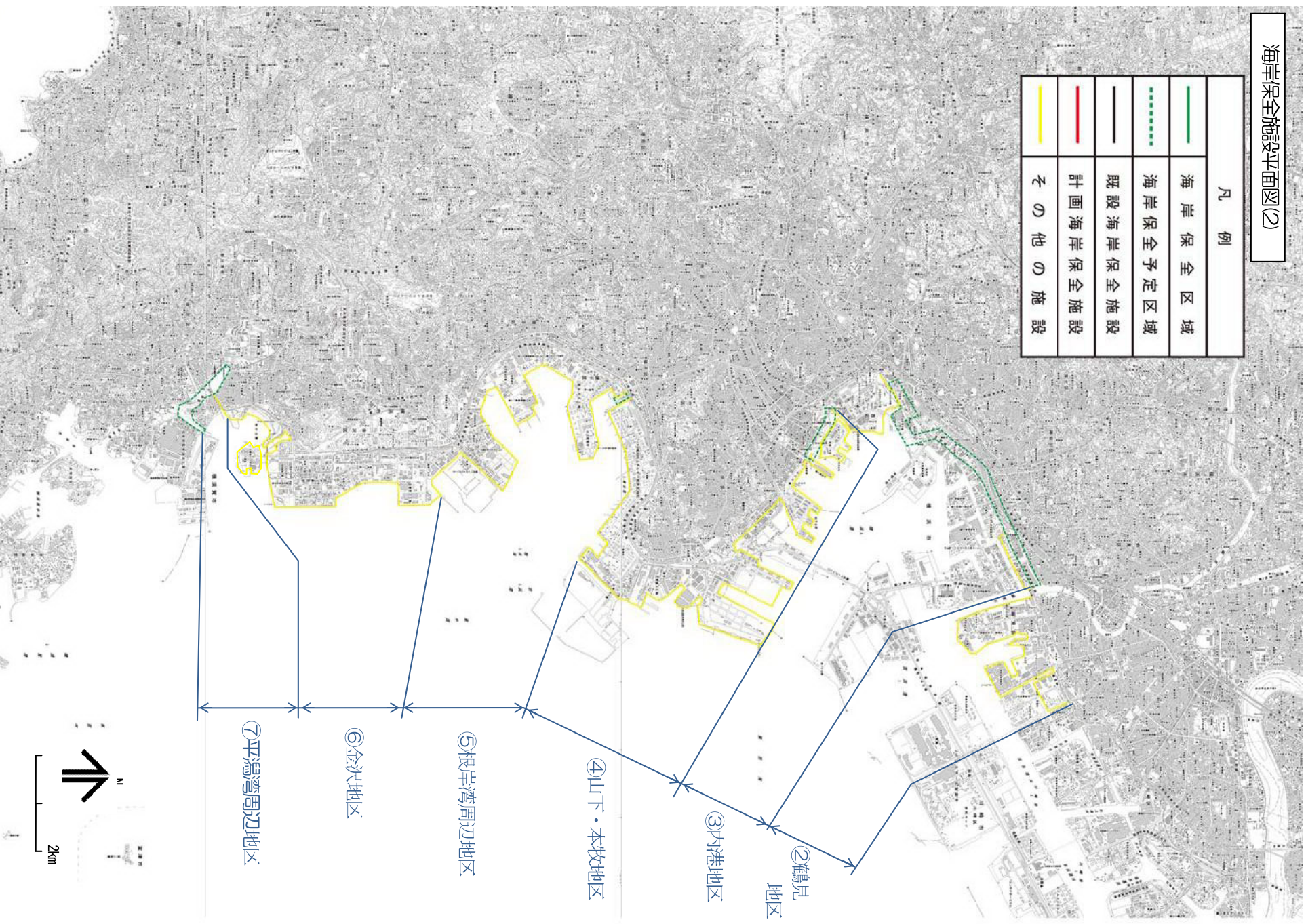


海岸保全施設平面図(1)



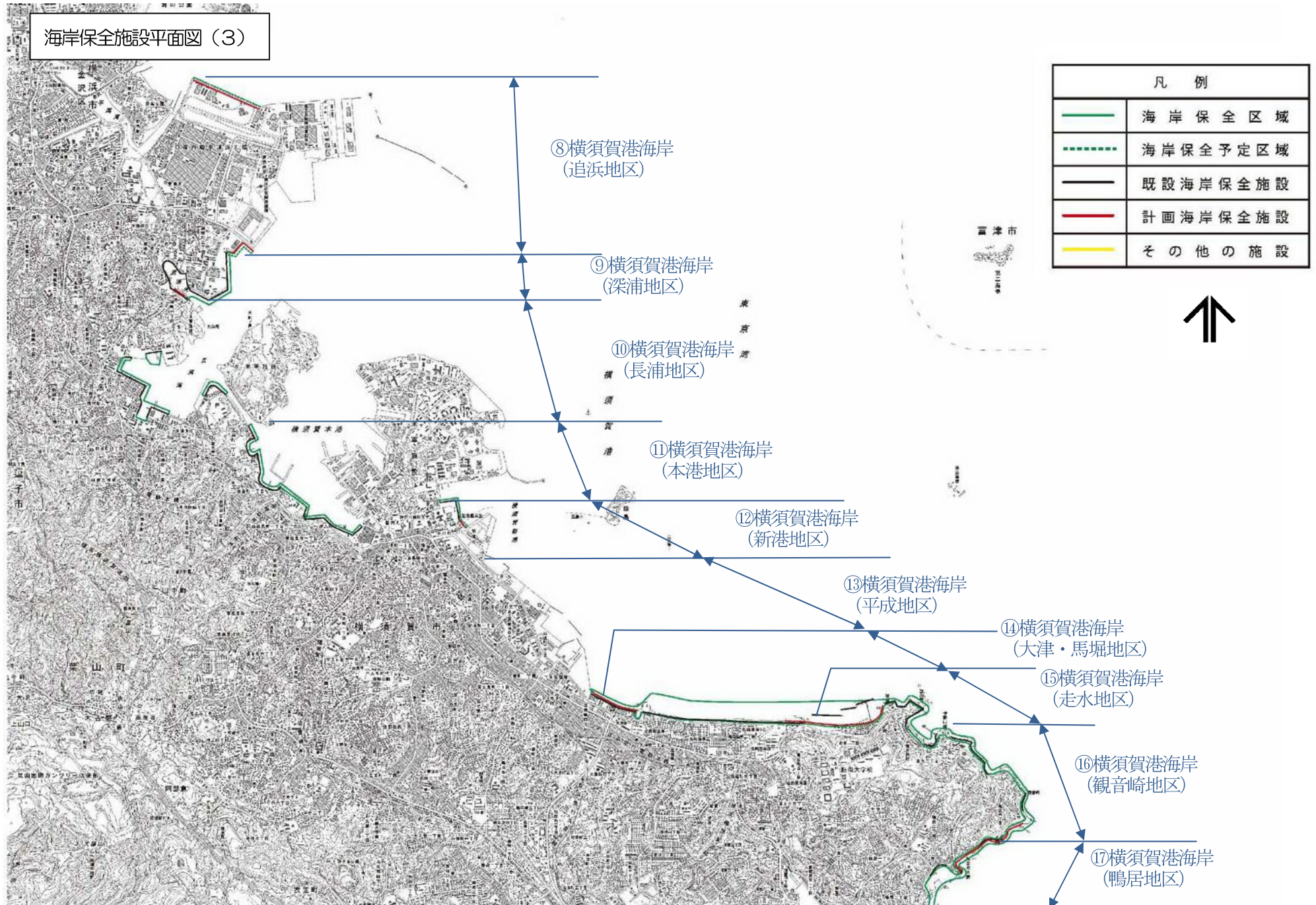
海岸保全施設平面図(2)

凡 例	
	海岸保全区域
	海岸保全予定区域
	既設海岸保全施設
	計画海岸保全施設
	その他の施設



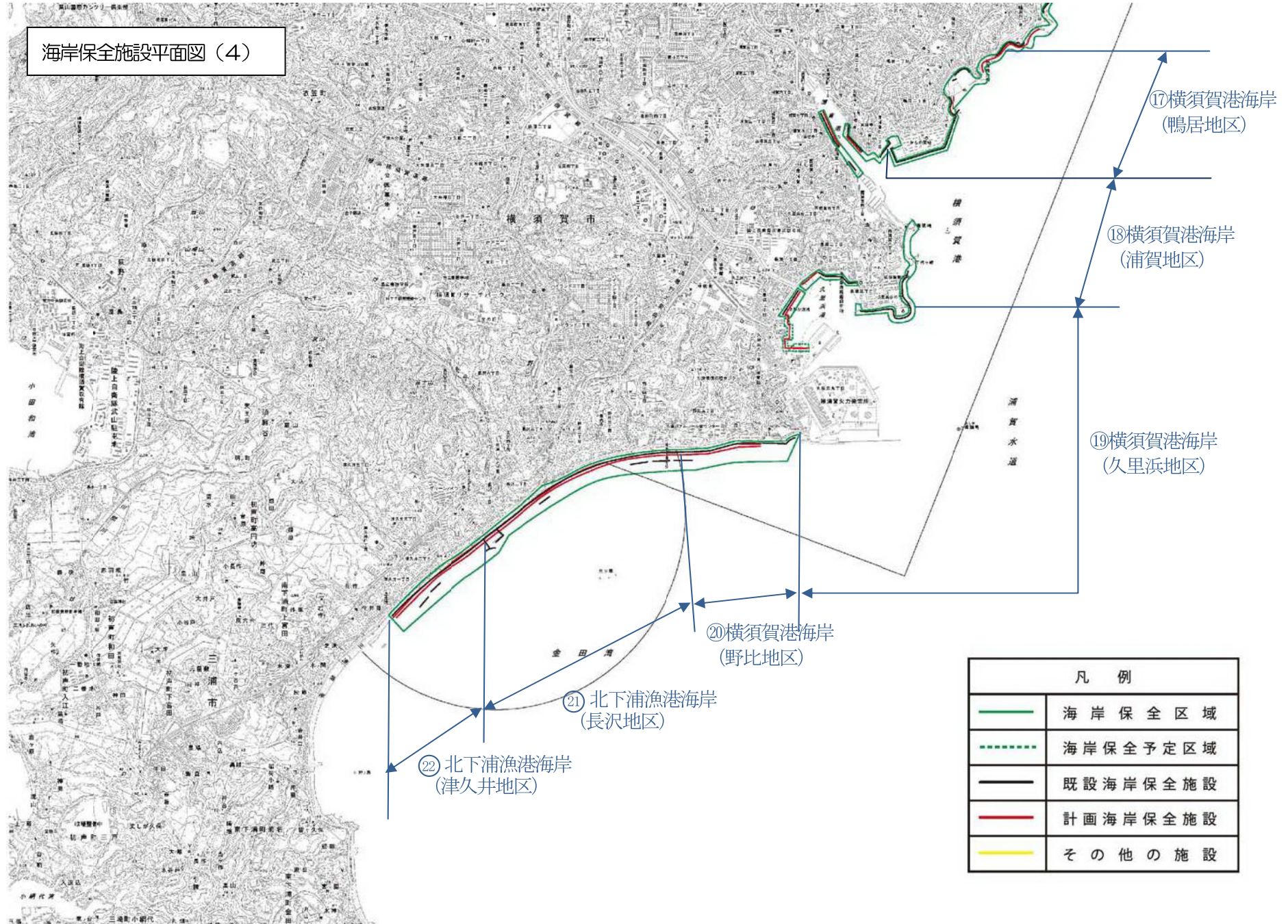
※緑色の点線で囲んだ範囲を中心に、高潮対策に関する施設整備の検討を進めていく。
 黄色の実線は、港湾整備事業及び埋立事業により整備された護岸等。
 (物流、工業地域の島部分を除く)

海岸保全施設平面図（3）



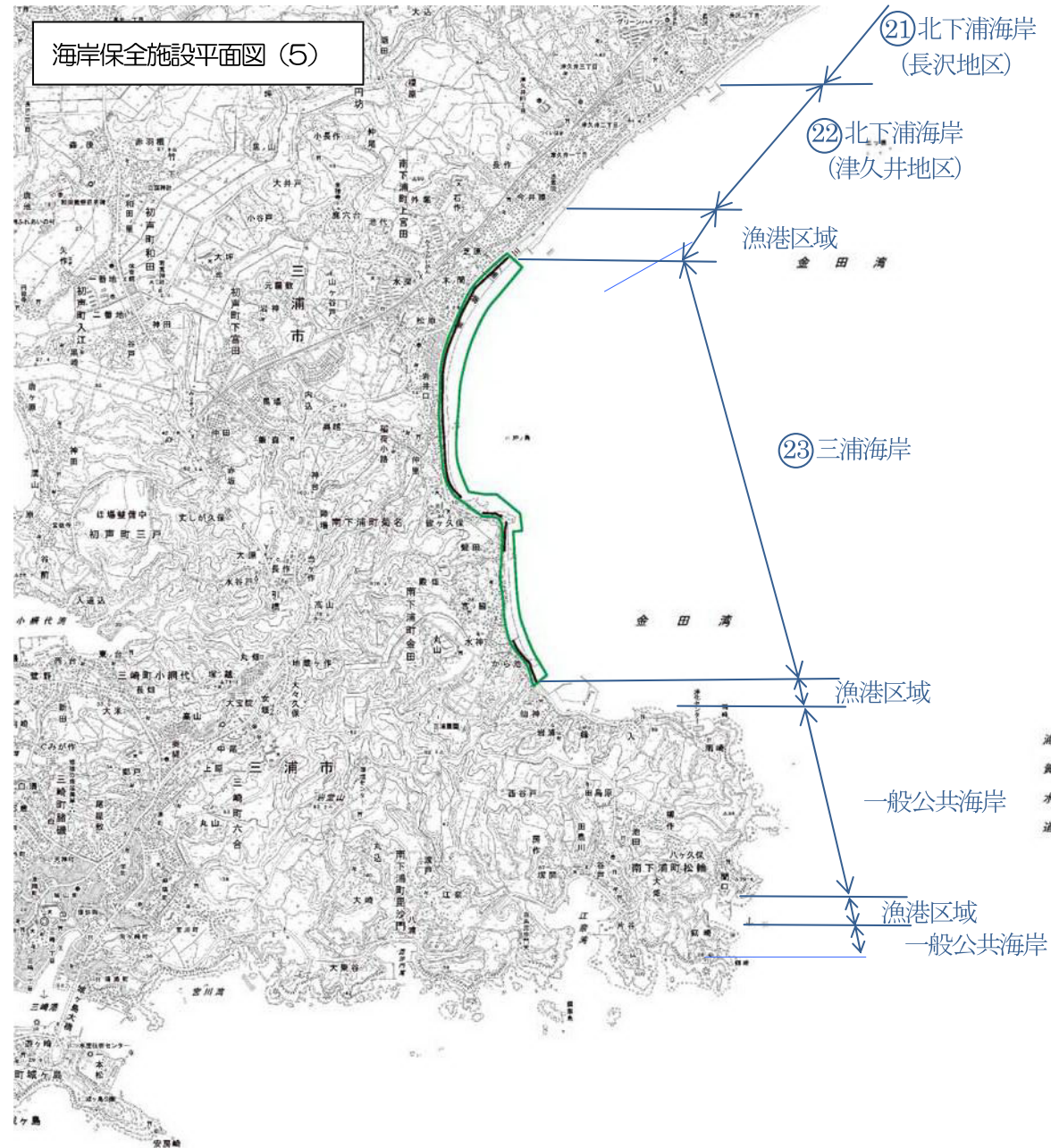


海岸保全施設平面図（４）



凡 例	
——	海岸保全区域
----	海岸保全予定区域
——	既設海岸保全施設
——	計画海岸保全施設
——	その他の施設

海岸保全施設平面図 (5)



凡 例	
——	海 岸 保 全 区 域
----	海 岸 保 全 予 定 区 域
——	既 設 海 岸 保 全 施 設
——	計 画 海 岸 保 全 施 設
——	そ の 他 の 施 設

受益地域

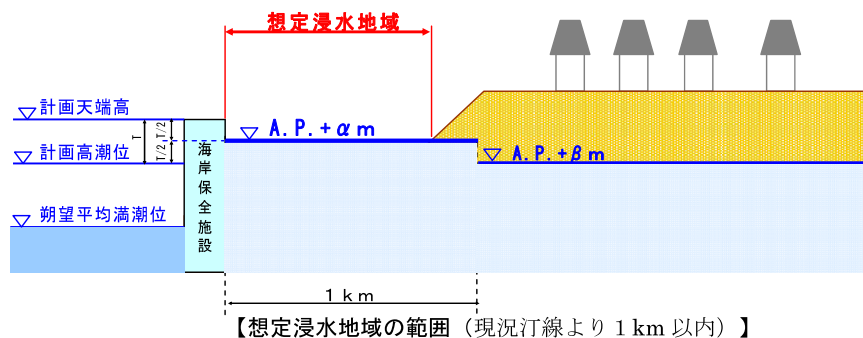
海岸保全施設の整備によって高潮災害などから防護される区域（受益地域）は、P.5-10以降に示す青色部となる。

なお、受益地域は、海岸保全施設が存在しない場合に、高潮による浸水が想定される地域（想定浸水地域）及び侵食が想定される地域（想定侵食地域）のうち、範囲の広い方とした。また、想定浸水地域及び想定侵食地域の範囲は、詳細な検討結果がある場合には、これによることとし、無い場合には、以下に示す方法により設定した。

(1) 浸水の想定される地域（想定浸水地域）

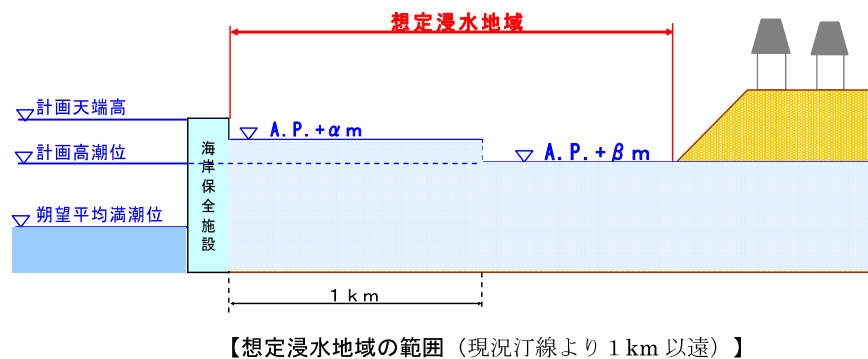
① 現況汀線より 1 km 以内：地盤高が $A.P. + \alpha$ m 以下の地域

$\alpha = \text{計画高潮位}^* + 1/2 \times (\text{計画天端高} - \text{計画高潮位})$



② 現況汀線より 1 km 以遠：地盤高が $A.P. + \beta$ m 以下の地域

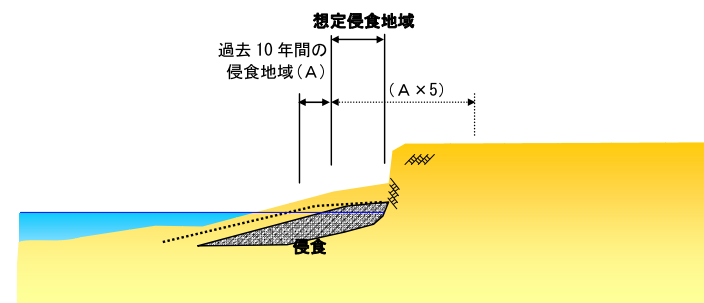
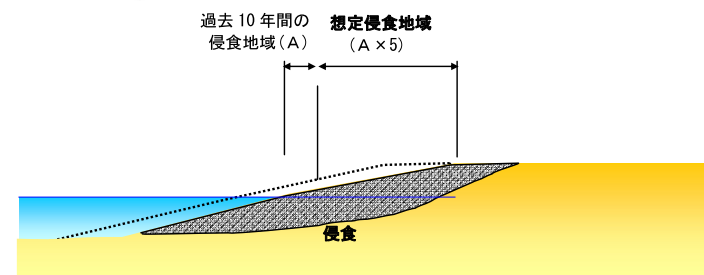
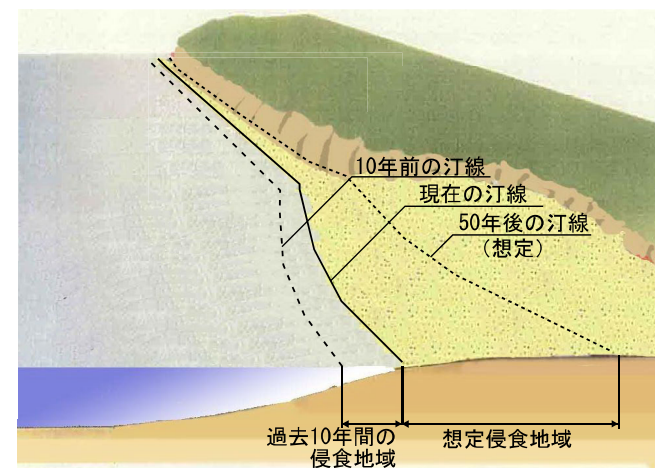
$\beta = \text{計画高潮位}$



※ 計画高潮位 = 期望平均満潮位 + 高潮偏差

(2) 侵食の想定される地域（想定侵食地域）

侵食による汀線後退が、現在と同じ速度で 50 年間進むと想定した場合の影響範囲



【想定侵食地域の範囲】

川崎ゾーン



受益地域



横須賀ゾーン



